

令和6年度 市民と議員との意見交換会 実施報告

1. 開催概要

①	日 時	11月13日（水）19:00～20:30☒
	場 所	生涯学習センター
	テーマ	公共施設、公共交通、その他
	議員数	15人
	参加数	16人



②	日 時	11月14日（水）19:00～20:30☒
	場 所	須山研修センター
	テーマ	自治会、公共交通、その他
	議員数	15人
	参加数	25人



③	日 時	11月17日（日）13:00～14:30☒
	場 所	東西公民館
	テーマ	公共施設、自治会、その他
	議員数	15人
	参加数	15人



出張 議会	日 時	11月16日（土）12:30～15:00☒
	場 所	市民文化センター
	テーマ	花火まつり内での対話と交流
	議員数	17人
	参加数	着席19人、立ち話約15人



市民参加数 意見交換会 3 回合計 **56 人** 出張議会 **34 人** 合計 **90 人**

2. 広報広聴委員会での振り返り

(ア) 後日回答を要する質問や意見

⇒なし

(イ) ワークショップ、ヒアリングシート、アンケートから抽出すべき課題

[委員からの意見]

- 「公共施設の Wi-Fi 整備」の推進、整備済み施設についてはその周知について検討が必要

- 自治会運営について、小規模多機能自治に関する研究の必要性
- 出張議会の際、裾野市は産前産後の支援が薄いとの意見があり、近隣の状況調査が必要ではないか。

⇒実施報告により、全議員と共有する。

⇒直ちに政策討論会や常任委員会に報告すべき課題は抽出されなかった。

(ウ) 運営に関しての意見

- 開催会場の分散（2箇所くらい）が望ましい。
- 出張議会の時の指名表示は不要では。
- 秋のこの季節はイベントが多いため、それらと日程が重複してしまう。
- 全体での意見交換会は来年度に向けて協議が必要。
- 各地区のコミュニティ祭りへの積極的な参加も検討が必要。そのため、まずは地区議員が中心となり参加することが望ましい。
- 全体の意見交換会の実施時期は年度の前半が望ましい。
- 出張議会では参加市民に対して議員の数が多すぎた。

⇒今後開催する際の参考とする。

3. 出席議員記入ヒアリングシート「特に調査研究すべき」欄

意見交換会

- 公共施設のあり方、複合化（生涯学習センターや福祉会館に他の公共施設を併設やカフェなどの飲食可能な場所）
- 公共施設での Wi-Fi 整備。
- 西地区にコミュニティセンターを整備。
- コンパクトシティ
- 地域で完結できる街作り
- シニアカーも走れる「歩道」の整備。
- 少子高齢化社会にあって、住民自治組織のあり方についての研究。
- 千福が丘自治会に対して、自治会長、区長、自治会員、それぞれ今何に困っているのか「話を聞く」場を設けるよう行政に提言してはどうか。

出張議会

- 公共施設のカメムシ対策、全国公共施設の被害調査を試みる。
- 東中、海外友好協会 40 周年の取り扱いはどうなるのか。そのままにしてほしくない、新しい東中とかに移してほしい。⇒再編の動きの中で忘れられないように申し入れ。

- 町田地先市道 1576 号線がくずれかけており、道路の損傷が著しい。⇒建設課に伝える。
- 女性消防に対して、市職員や様々な職種が、興味・関心・接点を持てるようなサポート施策。
- 防犯カメラの近隣市街の状況を調べ市への要望。

4. AI によるアンケートの要約

① 概要

2024 年の意見交換会では、公共施設、公共交通、自治会運営、子育て支援に関する多くの意見が集まりました。これらの意見は地域社会の改善に役立てられます。

② 主な意見

- 公共施設: 複合化や施設整備の要望が多く、利便性向上が求められています。
- 公共交通: 小型バスやシニアカー対応の歩道整備など、移動支援の提案がありました。
- 自治会運営: 民主化と透明性の向上、電子化の導入が課題です。
- 子育て・高齢者支援: 子育て支援と高齢者の社会参加促進が重要視されています。

③ 今後の方向性

- 公共施設や交通インフラの効率的な整備を進める。
- 電子回覧板や SNS を活用して情報発信を強化する。
- 意見交換会を定期開催し、市民の声を反映した施策を実施する。

参加された市民の皆様と議員の意見は、今後の政策立案の参考にさせていただきます。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。